

折り紙(ORIGAMI)をつかったまちおこし 事前提案アイデア一覧

分野	内容
教育	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校・中学校で「吉澤章のORIGAMI」の存在を教えてもらわなかったので、学校教育の一環として周知させれば子供のうちから「吉澤章のORIGAMI」を認知できると思った。(自分が住む町にも誇れるものがあるということ、子供の時から知っていたほうが町に対する意識も変わると思う)(今回初めて吉澤章の存在を知った)
教育	<ul style="list-style-type: none"> ・おりがみ工学の講演会を開き、産業分野でのおりがみの貢献など勉強する。
教育	<ul style="list-style-type: none"> ・まず吉澤章さんを町民のみなさんに知ってもらう。その後、町内外に知ってもらうステージに移行してパンフレット等でPRを行う。折り紙に出会ったきっかけや、おりがみを広げた思い、ゴリラの折り紙を広げた時のサイズなど、見る人のココロにすんなりとする内容にする。
教育	<ul style="list-style-type: none"> ・家にある保存状態の良い折り紙を、マイナポイントと交換して集め、学校等に配布する。
教育	<ul style="list-style-type: none"> ・国内外の学校同士で、地元に関連した折り紙作品を送り合い、交流する。
効果	<ul style="list-style-type: none"> ・指先リハビリで 認知症予防
効果	<ul style="list-style-type: none"> 「樹の折り紙」で間伐材の適正消費・循環に貢献する(SDGsを視野に) ・ただ単に、折り紙の生産→イベント使用→処分だけでなく折り紙を折ることで、持続的な環境保全につながるようなしくみ
効果	<ul style="list-style-type: none"> 折り紙のレガシー(折る技術)で防災意識を高めよう ・折る技術を学んでピンチを切り抜ける 段ボールヘルメット、キッチンペーパーマスク、新聞スリッパ、紙食器 ・折り紙の「折る技術」を防災に活かす
観光	<ul style="list-style-type: none"> ・公園の中に 実物大おりがみ風オブジェ設置 おりがみ動物園 おりがみ水族館
観光	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月、課題作品を提示し、色々な人に作ってもらい、町内に展示して歩いて楽しい町にする。
観光	<ul style="list-style-type: none"> ・巨大折り紙で立体的なオブジェを作成し、フォトスポットとしてPRする。
観光	<ul style="list-style-type: none"> ・手作り和紙体験コーナーの設置 折り紙サイズや葉書サイズのものを作成することで紙に親しみを持ってもらう。
観光	<ul style="list-style-type: none"> ・折り紙を使用した若者も集まるような写真映えする綺麗なアート作品を作成(例:半透明の折り紙作品を天井から吊るす/カラフルな紙を使用した折り紙作品をいっぱい並べる 等) (町民と共同して作るのもいいのでは?)
観光	<ul style="list-style-type: none"> ・吉澤章氏の作品の展覧会を開催
観光	<ul style="list-style-type: none"> ・真岡市の久保講堂で開催するつるし雛まつりのようなものを生沼邸で実施する。そのイベントを起点に、周辺施設等に足を運んでもらう。イベントの際には実際に折る体験があった方がいい。
観光	<ul style="list-style-type: none"> 生沼邸の一部を「1年間で展示が入れ替わるギャラリーに」 ・年間を通して行われた折り紙イベントを展示するギャラリー ・1年単位で展示を入れ替える。常設だと古臭くなる タイムリーかつ持続的に



分野	内容
観光	<p>ORIGAMIかみたんのオブジェの設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・折り紙でかみたんを作成し、主要施設に設置 ・ORIGAMIかみたんの折り方を動画配信→上三川町及びかみたんの知名度UPを狙う。 <p>また、折り紙に関心を持ってもらう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巨大しらすぎ を 折り紙で・・・
観光	<p>いきいきプラザの芝生広場において「ORIGAMI×かみたん×公園」をモチーフにした大型遊具を設置し、子どもたちの遊び場設置による賑わい創出、子育て世代の支援(休日の遊び場確保)を行いながら、ORIGAMIの町としてPRを実施する。</p>
観光	<p>「ORIGAMI×かみたん」のイラストを作成する。作成したイラストは商店街を中心とした上三川通り(県道宇都宮結城線)の歩道部にペイントし、ORIGAMIをPRしながら、歩いても楽しい空間を創出する。その他、町民や外部の人が目にするもの(HP等)への掲載を極力実施し、ORIGAMIの町としてのイメージを定着させる。</p>
観光	<p>吉澤章氏の折り紙作品を歩道のタイル部分にプリントし、上三川通りの歩道部分に設置する。折り紙の展示施設に行かなくても吉澤章氏の作品に触れる機会を創出し、折り紙の町としてのPRを実施する。</p>
観光	<p>道路の美装化:まちなかの歩道や拠点間を結ぶ道路の美装化や案内看板の設置を行う。舗装には、折り紙をコンセプトに、折り紙をイメージした意匠を舗装に取り入れる。また各拠点への案内看板に舗装の意匠となった折り紙の説明文を入れる。</p> <div data-bbox="1157 965 1505 1088" style="text-align: right;">  </div>
観光	<p>生沼家の活用:母屋を靴を脱いでくつろげて自由に折り紙が折れる休憩スペースやカフェ等に、大谷石蔵を折り紙の展示スペースにしつつ、母屋にも触れて写真撮影OKの折り紙のミニ展示を行い展示スペースに誘導する。また、旧家の景観と演出の小道具として折り紙を利用し個人や法人に撮影レンタルスペースとしての貸し出しを行う。</p>
観光	<p>いきいきプラザの再整備:ウッドデッキの改修のほか、まち歩きの滞留拠点とするため、芝生広場を活用し、大型遊具(折り紙のイメージ)及び休憩所用の大型テントを設置する。休憩所用の大型テントは福祉祭り等やマルシェ等のイベント時にも活用する。</p> <div data-bbox="1062 1397 1501 1525" style="text-align: right;">  </div>
観光	<p>・若い世代・海外の方に関心を持ってもらうため、折り紙を用いた「SNS映え」を狙える空間の演出</p>
観光	<p>・折り紙作りツアーを開催する。</p>
観光	<p>「ゆっくりと自転車で乗って回ってみようよ」 レンタサイクルを使って各展示施設をゆっくりまわって、町のおいしいものや、吉澤章さんが育った上三川町を楽しんでもらう。歩いて見てまわることによる新しい景色も楽しんでもらう。</p>
観光	<p>・役場に巨大な上三川町のジオラマと、かみたんを折り紙でつくって、展示する。</p>
観光	<p>・折り紙モニュメントの設置 生沼邸周辺部に折り紙をモチーフにしたモニュメントを設置。折り紙通りとする。</p>
観光	<p>・いきいきプラザのイルミネーションを折り紙モチーフに変更して、写真を町のSNSに掲載し周知する。</p>

分野	内容
観光	・生沼邸に折り紙の展示とレンタルスペースを掛け合わせて開放して、ORIGAMIに触れてもらう機会をつくる。
観光	・吉澤章さんの作品の展示会場を町内に分散し、併せて複合的に展覧会を企画する。スタンプラリーを行い、終点のいきいきプラザで景品や農産物の販売などを行う。町の文化施設と個人ギャラリーなどの連携を図り、町の文化面での高まりも狙う。
観光	・文化祭等のイベントで吉澤章氏の作品だけでなく、町民が作った作品も展示する（特に子どもたちが作った作品は、家族が見に来るので集客率が上がる）
イベント	・町内の子ども達から高齢者(シニアクラブ・サロン等)に協力してもらい、折り紙や折り紙を使ったちぎり絵で巨大な壁面を作り、町内の施設に展示する。
イベント	・現在の折り紙作家の作品展示+県内や全国から作品を募りコンテスト。
イベント	・七夕イベント開催 おりがみを使った短冊や飾りを募集
イベント	・折り紙競技大会の実施 正確性、スピード、美しさを競う。採点方式を定め、オリンピックのようにメダルを授与する。
イベント	・紙を使った実演会の実施 折り紙や切り絵等の達人によるパフォーマンスショーを通して、折り紙の街のPRに役立てる。
イベント	「ORIGAMI×かみのかわ×日産」のコラボ企画の展開。日産自動車もHPにおいて、オリジナルペーパークラフト(折り紙含む)を公開しており、折り紙による町のジオラマ作成(車は日産車)などのイベントを開催。完成したジオラマは生沼邸などで展示する。
イベント	日産コラボ企画 折り紙で日産車を折りましょう ・折り紙で日産車を作り、日産との関係をより深める、まちおこしにつなげる 折り紙で実物大GT-R、日産公式×折り紙の動画配信など
イベント	ORIGAMI-1 GP powered by NISSAN(仮) 突然「折り紙」と言っても、取り立てて特別な物でないだけに、対外的に興味も引きづらいし、PRするターゲット層も絞りづらいように感じる。まず「折り紙」を絡めたイベントで特別感を出し、そこから「折り紙」の本丸へ誘導するような形が理想ではないか。 折り紙と自動車(NISSAN)の町、『上三川』をフューチャーする、折り紙で(一枚の紙を切らずに折って)作ったボディの車で、町内のコース(F1モナコ、F3マカオグランプリみたいにやれないか)を駆ける、楽しくて、ちょっと真面目なレースイベント。人力駆動部門(3輪、4輪)、ソーラー駆動部門など、駆動方法等のレギュレーションは要検討。 ボディについては、段ボール等(素材は要検討)規定サイズの一枚紙を折って(ORIGAMIして)作成する。個人(グループ)部門のほかに、法人部門も設けて、NISSANはもちろん、他の車メーカー(県内ならHONDAなど)も参加してもらいたい。「真剣に、本気で、遊んでもらう」イベントにすることで、幅広い層に色々な角度で訴求できるのではないか。 「レース中にボディが千切れて走れなくなったら即リタイア」のような、簡単に観客も楽しめるルールを増やしたい。参加者増に繋げるために、SNS等での周知、可能ならTVCMも。ネットメディア等による放映も十分検討に値するのではないか。 「鉄腕DASH」とか、テレビ番組(全国放送)で取り上げてもらうことはできないか。(その働きかけ)表彰式は地元産シャンパン?でのシャンパンファイト。トロフィーはもちろん折り紙の車を模した形で。速さだけでなく、車の見た目や面白さで表彰も検討。レース企画自体で何らかのギネスの申請ができたりしないか検討。イベントが大きく盛り上がりれば盛り上がるほど、「折り紙」「自動車」「上三川」と広く認知されることに繋がり、そこから「折り紙」へ関心や興味を誘導することができるのではないか。
イベント	ジャンボ折り紙大会 しらさぎ神社の大きな剣にこだわって大きな折り紙大会(ヒコーキ・ツル・ユウガオ...)日産もあるのでジャンボ車神輿など

分野	内容
イベント	<p>ORIGAMIKOSI</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上三川を代表する夏祭りに折り紙で作った神輿を出す。(コンテスト形式) ・毎年、子どもたち(学校単位?地区単位?)が作成。軽いため誰でも担げる ・コミュニティ活性化、イベント集客増、老若男女毎年の楽しみに ・終わったら燃やす(キャンプファイヤー 祭りの余韻的な)
イベント	<p>折り紙LEDランタンで夜景をつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏祭りやイベントに向けて、こどもらが折り紙LEDランタン作る ・ランタンがイベントを盛り上げる 集客増 ・テーマを決めれば毎年違う夜景ができる (色やかたち) LEDは町(運営側で準備)、こどもらに「側」を作ってもら 一夜限り現れる 上三川独自の夜景 映え 町長による点灯式
イベント	<p>第1回 町民折り紙大会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・早や折り大会(ポケ防止、毎年ギネスに挑戦) ・折り紙なぞなぞ(何を折ったかクイズ形式で当てる)など? ・奇祭として知名度を上げる狙い
イベント	<p>ORIGAMIどんど</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間を通して作成した折り紙を燃やすイベント 火を見る一体感 ・1年間の中で、作成～展示～焼却というサイクルをつくる ・持続可能なサイクルをつくることで、まちおこしを風化させない ・公式に捨てる場を設けることで、堂々と捨てられる 思い切りつくれる
イベント	<p>ORIGAMIサンフラワー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サンフラワー祭りに向けて子どもたちが折り紙でひまわりを作成する ・サンフラワー祭りで一区画にORIGAMIサンフラワーを咲かせる ・イベント会場で折り紙体験コーナーを設営し、自作したORIGAMIサンフラワーを咲かせることができるようにする →ほかの町のサンフラワー祭りと差別化を図り、インスタ映え・集客率UPを狙う。 また、折り紙に関心を持ってもらう。
イベント	<p>origamiフォトコンテスト:SNSでハッシュタグ付きでorigami写真をアップしてもらいコンテストを開催する(origami×夏やorigami×ふるさとなどテーマをつけて定期的で開催する。サンフラワー祭りなどのイベント時には、コラボしてorigami×ひまわりなどでも行う(イベント会場内に撮影用スペース設置や折り紙配布))。また上記の生沼家の活用とも絡め、生沼家で撮影した旧家×origamiの写真をハッシュタグをつけてSNSにアップしてもらうように呼び掛ける。また、入賞作を生沼家で展示する。)</p>
イベント	<p>“生沼邸で折り紙イベント”</p> <p>敬老の日等に、おじいちゃんおばあちゃんと孫に限って参加者を募り、一緒に楽しめる折り紙教室を開催する。参加者には、折り紙のメダルや参加賞を贈呈。</p>
イベント	<p>“町民スポレク、福祉祭り等イベントでの「紙飛行機飛ばし大会」”</p> <p>origamiの町らしいイベントを開催。優勝者はレジェンドとして、次年度は挑戦を受ける立場になる。3回優勝した方は、町役場(中央公民館)に写真を飾る等</p>
イベント	<p>スポーツイベントとして、紙飛行機を飛ばす大会を実施</p> <p>飛距離の部、対空時間の部、見た目の部など部門を分けて実施。</p>
イベント	<p>“隠れorigamiを探せ!”</p> <p>町内の各ポイントにorigamiをモチーフにしたマークやオブジェを設置して、町内を宝探しのよう(スタンプラリーのような)イベントを常時開催する。実際に町に訪れてもらって、町内を散策して探す楽しみ、また、そのオブジェと一緒に写真を撮ってもらえるような仕組みづくりを考える。また、そのオブジェについてはプロポのような形で町内業者に提案してもらう。</p>
イベント	<ul style="list-style-type: none"> ・巨大な紙でみんなで折り紙作品を折るイベントを開催する



分野	内容
イベント	大型の折り紙作品を募集し、コンテストを行う。優勝作品は町民ホールやいきいきプラザへ展示しフォトスポットとする。
イベント	・紙ヒコーキかみたんコンテストを行う。(かみたんの夢を叶える)
イベント	・折り紙の大会、展覧会を開く。
イベント	・町内外を問わず、期間中参加型イベントの開催
イベント	・折り紙コンペテーションの開催 「吉澤章賞」の設立。展示会を開催し応募作品を紹介。受賞者にはワークショップなどを開催し、広く地域の方々に折り紙の魅力を周知する。
イベント	・伝統文化に認定し、日本人に腕前を競ってもらおう。
イベント	・広島への千羽鶴の寄附
イベント	“「折り紙の日」を制定し、皆で折った折り鶴を長崎へ”
イベント	・おりがみの日を制定し、イベントを企画する。
イベント	・吉澤章氏の誕生日・亡くなった日である3月14日にあわせ、生誕111年となる2022.3.14に記念イベントを実施する。ギネス記録を狙って全町民参加型イベントを開催する。 など
産業	・折り紙をモチーフにした地元商品の開発。
産業	・単発の企画を行うより、住民・商店・観光客が連動する企画実施が必要だと思う。
産業	・紙にちなんだグッズの販売やカフェの展開 高級和紙折り紙等を使った雑貨等の販売や商店等の協力により、収益をあげる。
産業	「いつも折り紙がある。いつも折り紙が買えるまち上三川」 どこでも買える。手に取れる環境を町内に整える。扱う折り紙は研究会の講師の方と相談しながら、さまざまなものを扱って興味を引く。その売り上げで吉澤先生の作品の保存や普及活動など、ひと・もの・資源がうまく回る仕組みをつくる。
産業	・折り紙をつかった実用品を募集する(マスク、スマホケース、エコバッグなど)。
産業	・白鷺神社等で折り紙の絵馬やおみくじを販売する。
産業	・日産自動車、大峽製靴等の町内ものづくり工場等の製品とコラボする。
産業 PR	“origamiの町” ・町内に紙関係の事業者を誘致して(例えば和紙等)貴重な折り紙(どこにでも売っているものではなく、特別感のある折り紙)を販売。(上三川町に来れば手に入るプレミア感) ・成人式、卒業式、その他何か表彰のタイミングで、折り紙(貴重な紙)を使った賞状を使用する。(例えば、卒業式のタイミングで、和紙の卒業証書を児童・生徒が制作し、育ててくれた親御さんへ手作りのorigami卒業証書を贈呈等。)
PR	・吉澤章さん功績を称え、名誉町民に認定する。
PR	・吉澤章さんをもっと知ってもらうため、若い人を巻き込んでSNSなどを使いながらPRする。
PR	・広告活動として広報への記事の掲載や本を作成する。

分野	内容
PR	・毎年クリスマスの名物ニュースの発信
PR	ご当地マンホール及びマンホールカードの作成:まちなかのマンホールのふたを折り紙の意匠を取り込んだデザインのご当地マンホールにする。あわせてマンホールカードを作成配布する。
PR	・ニューモビリティの折り紙ラッピングデザインを公募して、町民向けレンタルを行う。
PR	折り紙でちぎり絵のパラパラ漫画での上三川のアピールによる町おこし。
PR	・赤い羽根募金のように、医者白衣をイメージした作品をつくり、医療従事者への募金に協力してくれた方々に配る。
PR	・「科学忍者隊ガッチャマン」をモチーフにした、「折り紙文化保全隊カミタン(・カミタンズ)」を結成し、活動にあたる。カミタンの仲間や敵(黒鷲?)も登場させ、折り紙教室やイベントに活用する。
PR	・折り紙に関連した小説やエッセイ、動画を募集し、啓発活動に利用する。
PR	・「上三川町×かみたん×折り紙×踊り(音楽)=かみたん音頭」をつくり、お祭りやイベントで披露する。
PR	ご当地ナンバー ・町のナンバープレートに折り紙を入れる。 ・住民がバイクを運転することにより町のPRになる。
PR	町の封筒 ・町の封筒に折り目の線を印字し、封筒として使い終わった後、折り紙として鶴が折れたりできるようにする。
PR	看板 ・高速道路の町の看板のイラストを折り紙にする。 ・市町境の町の看板にも折り紙を入れてPRしていく。
PR	ウォークブル推進事業との連携 ・折り紙の「幾何学的でシンプル造形」は、土木・建築のデザインコードとして展開しやすい舗装の模様、街灯のデザイン、案内板、休憩所・椅子のデザイン、ストリートファニチャー ・上三川を表現するガジェット(かみたん、かんぴょうまっきー、名水、ふくべ、しらすぎなど)とのバランス感多すぎるとそれぞれが薄れてしまう 折り紙で既存のガジェットを補強するようなスタンスもあり得るのでは(例 折り紙かみたん、ラベル・広告等のデザインを折り紙モチーフにする、など)
PR	上三川独自の童話を創り、挿絵に折り紙を使用する。全国的に発信する効果も考えられる。
	・折り紙の町おこし委員会の設置
	障がいあるとかなないと関係なく、世代や性別、国籍を問わず誰もが排除されることなく社会参加、心の自立、経済の自立の一步になるイベント、そしてひとりひとりがお互いを認め合い、お互いの足りない所を補える。『助けて』を言える町づくり